

|      |                       |                         |                                     |        |      |            |
|------|-----------------------|-------------------------|-------------------------------------|--------|------|------------|
| 事業区分 | <input type="radio"/> | 特別養護老人ホーム 八女の里          | <input type="checkbox"/>            | 業務区分   | 制定年月 | 平成29年 4月1日 |
|      | <input type="radio"/> | 介護老人福祉施設 八女の里           | <input checked="" type="checkbox"/> | 基本業務   | 改訂年月 |            |
|      | <input type="radio"/> | ユニット型特別養護老人ホーム ステイン八女の里 | <input type="checkbox"/>            | 機器取り扱い |      |            |
|      | <input type="radio"/> | ユニット型介護老人福祉施設 八女の里      | <input type="checkbox"/>            | その他    |      |            |
|      | <input type="radio"/> | 介護付き有料老人ホーム グラン八女の里     |                                     |        |      |            |

| 業務名   |   | 地震災害訓練（昼間）       |                         |
|---|---|------------------|-------------------------|
| 昼間に八女の里にて地震が発生したと想定し、指示者の指示に従って適宜に定められた役割を果たし、<br>①火元の確認（初期消火）②入居者、職員の安否確認 ③避難経路の確保（避難誘導） ④通報・館内放送<br>⑤救護（負傷者対応） ⑥情報収集などを行う。  |   |                  |                         |
| 【担当】  |   |                  |                         |
| ・作業指示者  | A | 施設長 及び 部長・課長     | B 課長 及び 主任、副主任（情報収集を兼務） |
| ・初期消火、火元確認者   | C | 介護職員（副主任 及び チーフ） | （避難誘導を兼務）               |
| ・安否確認係り   | D | 介護職員、看護職員        |                         |
| ・避難経路確保・誘導班   | E | 介護職員             |                         |
| ・通報・非常放送係り  | F | 事務所職員（※情報収集班を兼務） |                         |
| ・救護係り   | G | 看護職員             |                         |
| 【方法】  |   |                  |                         |
| 1. 地震発生時には、まず自身の身を守る為テーブルやデスクの下などの安全な空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで待機。<br>※各フロアの責任者は、地震が発生したことを周囲に伝え、身の安全を確保する指示を出す。   |   |                  |                         |
| 2. 作業指示者Bは、各フロア責任者へ火元の確認、安否確認、万が一の際の避難経路確保の指示を出す。<br>作業指示者Aは、状況を確認、把握しFへ通報準備と情報収集の指示を出す。  |   |                  |                         |
| 3. 指示を受けた各フロアの責任者は、Cへ消火器を持って火元がないかの確認と、火災が起きていた際の初期消火の指示をだす。  |   |                  |                         |
| 4. Cは火元の確認をし、火災発生時には初期消火活動を行う。（※天井まで達していた際は初期消火不能と判断<br>Cは再度揺れが生じることを認識し、無理のない活動を行うこととする。<br>Dはフロア内の入居者の方の安否確認を行うとともに、出勤職員の安否も確認する。確認後に、Bへ報告を行う。<br>Eは、避難経路に障害物等がないかを確認するとともに、避難経路の状況をBへ伝える。すぐにでも避難が必要と判断した際には、すぐに報告し避難誘導を開始する。 |   |                  |                         |
| 5. 作業指示者Bは、各フロア及び係より報告が入り次第、作業指示者Aへ報告を行う。<br>Fはマスメディア情報を収集し、Aへ報告を行う。<br>Gは、安否確認係より負傷者の報告を受けた際には、救護にあたる。重傷者がいる際には、Fへ報告し119番へ通報を行う。Fは通報後に作業指示者A・Bへ報告を行う。<br>Fは通報時に、負傷者の状況及び、館内の情報を的確に伝える。   |   |                  |                         |
| 例)「こちらは八女の里●●です。地震により、負傷者が●名出ています。状況としては、倒壊した壁に挟まれている状況です。館内の避難経路は確保されており、中へ入ることは可能です。至急、救急車をお願いします。」   |   |                  |                         |
| 6. 作業指示者Aは、状況を把握した上で避難誘導及び待機の指示を出す。<br>※火災や建物の倒壊等がある際にはすぐに避難指示を出す。<br>避難が必要と判断した際には、Fより緊急連絡網 及び 地域の方への応援要請を行う。（地元消防団等）  |   |                  |                         |
| 7. 避難誘導を行い、屋外に出ても斜面などの地滑り等で危険を感じたら、1次避難場所及び2次避難場所へ避難を行う。<br>※1次、2次避難場所の情報（道路状況など）は、Fが地震後に確認しておく。<br>屋外避難で十分に安全が確保できる場合には、各フロアより作業指示者Aへ人員の報告を行う。   |   |                  |                         |
| 例) 特養 多床室 入居者●●名 出勤職員●●名 逃げ遅れはいません。負傷者は●名です。<br>ステイン 入居者●●名 出勤職員●●名 逃げ遅れはいません。負傷者●名で現在手当て中です。<br>グラン 入居者●●名 出勤職員●●名 逃げ遅れはいません。負傷者は●名です。 など  |   |                  |                         |

|      |   |      |      |  |
|------|---|------|------|--|
| 事業区分 | <input type="radio"/> 特別養護老人ホーム 八女の里          | 業務区分 | 制定年月 |  |
|      | <input type="radio"/> 介護老人福祉施設 八女の里           |      |      |  |
|      | <input type="radio"/> ユニット型特別養護老人ホーム ステイン八女の里 |      | 改訂年月 |  |
|      | <input type="radio"/> ユニット型介護老人福祉施設 八女の里      |      |      |  |
|      | <input type="radio"/> 介護付き有料老人ホーム グラン八女の里     |      |      |  |

|     |            |
|-----|------------|
| 業務名 | 地震災害訓練（日中） |
|-----|------------|

8. 1 次避難場所、2 次避難場所へ避難を行った際は、避難開始前と避難終了後に人員の確認を行う。

F は施設外へ避難した際には、家族及び関係機関への連絡を行う。

#### 【施設外へ避難する際の持参品】

食料関係 | ・飲料水 3 日分 ・食料品 3 日分

日用品 | ・懐中電灯、電池、筆記用具、ラジオ、携帯、ティッシュ、ゴミ袋、ヘルメットなど

衣類関係 | ・下着類、雨具、バスタオル、タオル、毛布など

安全用品 | ・救急箱、常備薬、

貴重品 | ・現金 ・印鑑 ・通帳 ・身分証明書

※上記のようなものをすぐに準備し、避難できるように日頃よりできる範囲のセットを行っておく。

※実際の地震発生時には混乱してしまうことが多いと思われるが、まずは冷静に落ち着いて行動すること。

○ 1 次避難場所

◎ 2 次避難場所



## 【処遇業務標準化】

No. 3

|      |  |                         |      |      |  |
|------|--|-------------------------|------|------|--|
| 事業区分 |  | 特別養護老人ホーム 八女の里          | 業務区分 | 制定年月 |  |
|      |  | 介護老人福祉施設 八女の里           |      | 改訂年月 |  |
|      |  | ユニット型特別養護老人ホーム ステイン八女の里 |      |      |  |
|      |  | ユニット型介護老人福祉施設 八女の里      |      |      |  |
|      |  | 介護付き有料老人ホーム グラン八女の里     |      |      |  |

[illegible]

## 【処遇業務標準化】

No. 4

|      |  |                         |      |      |  |
|------|--|-------------------------|------|------|--|
| 事業区分 |  | 特別養護老人ホーム 八女の里          | 業務区分 | 制定年月 |  |
|      |  | 介護老人福祉施設 八女の里           |      | 改訂年月 |  |
|      |  | ユニット型特別養護老人ホーム ステイン八女の里 |      |      |  |
|      |  | ユニット型介護老人福祉施設 八女の里      |      |      |  |
|      |  | 介護付き有料老人ホーム グラン八女の里     |      |      |  |

[illegible]

